【令和７年度環境人材育成支援事業　連携校募集要項】

堺市と連携して
環境教育に取り組む高等学校を募集します

堺市では堺環境戦略において、2050 年に実現すべき環境の将来像として「持続可能な環境イノベーション都市」を掲げ、小中高校における環境教育の促進など「世界で活躍する環境人材」の育成に取り組むことで、世界をリードする環境先進都市をめざしています。

2050 年に社会の中核として活躍する生徒に、長期的な視点で望ましい環境のビジョンを持つ環境人材となっていただくことを目的として、**堺市と連携し、環境問題に関する課題研究活動等を実施していただける市内高等学校を募集します。**

１．事業内容

環境問題に関する課題研究活動等を行う生徒を堺市が支援します。生徒には市職員・有識者・企業等との交流や、社会実装を見据えた政策提案の検討・発表等を通じて、学習内容への理解を深めながら、社会とのつながりを実感していただきます。さらに、課題研究活動等の成果の社会への還元を図ります。なお、具体的な支援内容は連携校と協議の上、決定します。

【過去の支援例】
・市職員による堺環境戦略を題材とした講演、生徒との意見交換
・課題研究活動等に対して助言等を行う有識者や企業の選定及び講師としての招聘
・堺市内の工場見学
・課題研究活動等で使用する物品の調達

２．募集について

（１）募集対象

環境問題に関する課題研究活動等を教育活動の一環として行う市内高等学校が対象です。

・生徒自身が主体的に取り組むものであれば、活動の実施規模は学校または学年全体に限らず、総合的な探求の時間のクラス単位やグループ単位、部活動や生徒会等とすることが可能です。
・取組テーマは以下の募集対象分野に関連するものとし、１校１つまでとさせていただきます。

【募集対象分野】
・カーボンニュートラル（再生可能エネルギーの導入、CO_2削減など）
・循環型社会（ごみの減量化・リサイクルなど）
・環境保全（生物多様性保全、水・大気環境の保全など）

【過去の取組テーマ例】
・コンビニエンスストアにおける食品ロスの減量について
・廃牛乳の活用について
・堺の土壌を用いた微生物燃料電池について
・脱炭素化社会に向けた海水を利用した発電について

（2）応募条件

・生徒の活動について、指導教員を配置し、市との連絡窓口を担っていただけること。

・課題研究活動の成果として**社会実装を見据えた政策提案**※1をまとめ、令和7年12月から令和8年3月までの間に開催予定の成果発表会で発表※2いただけること。

※1 政策を実現するためのプロセス（資材をどのように調達するか、誰が費用を負担するか、市民や企業等とどのように関わるか、など）や政策の効果（環境負荷がどのくらい低減するか、市民にどのようなメリットがあるか、など）を含めた提案形式で発表いただきます。

※2 公開形式で、市が主催する発表会での各校生徒によるプレゼンテーションを想定しています（令和5年度はフェニーチェ堺大スタジオ、令和6年度は堺市総合福祉会館ホールで実施）。開催日時は連携校と協議の上、決定します。

3．申込方法

「実施計画書」を作成いただき、電子メールでご提出ください。（押印不要）

【提出先】　堺市 環境局 カーボンニュートラル推進部 環境政策課

E-mail：kansei@city.sakai.lg.jp

【提出期限】　令和7年5月30日（金）

4．その他（注意事項等）

・実施計画書の内容が募集対象に沿わないと市が判断した場合は、支援の対象外とさせていただきます。

・連携校は最大3校とさせていただきます。4校以上の募集があった場合、別添の審査基準に基づき連携校を選定します。

・協議の結果、実施計画書に記載された内容どおりの支援を実施できない場合があります。

・本事業の結果（連携先高校、活動内容や取組の様子など）については、堺市ホームページ等での公開を予定しています。令和6年度本事業における成果発表会の様子は、堺市ホームページ（https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/gomi/gakushu/presentation.html）からご確認ください。

■問合せ先
堺市 環境局 カーボンニュートラル推進部
環境政策課（担当：藤山・林）
ＴＥＬ：072-228-3982
E-mail：kansei@city.sakai.lg.jp